大学英語教育学会（JACET）関西支部
2026年度 第2回支部講演会

The JACET Kansai Chapter 2nd Lecture Meeting of the 2026 Academic Year



2026年度大学英語教育学会（JACET）関西支部第2回支部講演会を10月17日に開催（Zoom）いたします。村上裕美先生（関西外国語大学短期大学部）を講師にお招きし、ご講演いただきます。

The 2nd JACET Kansai Chapter Lecture Meeting 2026 will be held online via Zoom on October 17. Professor Hiromi Murakami (Kansai Gaidai College) will give a special lecture.

2026

10/17 ㊏

15:20-17:00



講師：

村上　裕美先生

関西外国語大学短期大学部
教授 /授業学（関西）研究会（2015年設立）　初代代表

講演テーマ：

授業学研究は教師の授業をどう支えるのか

—「教え方」から「学習者の学び」を問い直す—

How Can Classroom Research Support Teachers' Classroom Practice?

—Rethinking Teaching from the Perspective of Learners' Learning—

Professor Murakami Hiromi

- Kansai Gaidai College
- Founding representative of the Study Group for Developmental Education, Kansai Chapter, established in 2015

Venue　Online (Zoom)

Fee　JACET会員は無料、非会員は500円
JACET members (free of charge); non-members (￥500)

申し込み　事前申込要。Preregistration required

お申し込みサイト

https://jacetkansai2026lecture02.peatix.com

*当日のzoom URLは、Peatixより講演会前日に送られます案内をご覧ください。

本学会ではPeatixを導入しています。右のQRコードもしくはリンクにアクセス頂き、「チケットを申し込む」をクリック、JACET会員は無料をお選びください。非会員の方は有料（500円）をお選び頂き、所定の方法でお支払いください。

▶発表言語:日本語（講演）。 質疑応答:日本語、 英語

▶ This lecture will be given in Japanese. The Q&A session will be bilingual.

☞ For more information, please visit the JACET Kansai Chapter Website http://www.jacet-kansai.org

写真出典：https://www.kansaigaidai.ac.jp/info/campus/

講演テーマ

授業学研究は教師の授業をどう支えるのか
―「教え方」から「学習者の学び」を問い直す―

How Can Classroom Research Support Teachers' Classroom Practice?
—Rethinking Teaching from the Perspective of Learners' Learning—

要旨： 2004年、JACET授業学研究特別委員会が大学英語教育における授業の理論と実践を科学的・多角的に研究するため設立された。当初は、よりよい授業を実現するための「教え方」を中心に考察していた。しかし、研究を進める中で、「学習者の学び」を理解するために授業を科学的に捉えることが、教師のより実質的な成長につながるのではないか、という仮説に至った。本講演では、授業学研究の歩みを振り返りながら、「学習者の学び」をとらえることが教師の授業考察にどのように働きかけるかを考察する。そのうえで、授業学研究が教師と学習者の充実した学びを支援する可能性について参加者とともに考えたい。